

第43回 ① …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第43回 A001	【087】	p. 270	II-1-12. 筋・骨格系	B. 骨・関節
第43回 A002	【034】	p. 250	II-1- 1. 人体を構成する要素	B. 体 液
第43回 A003	【037】	p. 251	II-1- 2. 体表からみる人体の構造	A. 人体の位置・方向・運動に関する用語
第43回 A004	【049】	p. 256	II-1- 3. 神経系	C. 末梢神経系
第43回 A005	【057】	p. 259	II-1- 4. 感覚系	B. 視 覚
第43回 A006	【092】	p. 271	II-1-14. 生命の維持	A. 栄養と代謝
第43回 A007	【075】	p. 265	II-1- 7. 消化系	C. 消化管
第43回 A008	【085】	p. 269	II-1-11. 血液・免疫系	B. 血 球
第43回 A009	【073】	p. 264	II-1- 6. 循環系	C. 脈 管
第43回 A010	【082】	p. 267	II-1-10. 内分泌系	A. 内分泌
第43回 A011	【116】	p. 280	II-2- 8. 死	B. 死体現象
第43回 A012	【095】	p. 273	II-2- 1. 疾 患	B. 疾患の発症と経過
第43回 A013	【538】	p. 450	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	C. その他の代謝異常
第43回 A014	【098】	p. 274	II-2- 2. 細胞傷害	B. 細胞傷害による変化
第43回 A015	【103】	p. 276	II-2- 4. 感 染	D. 感染の成り立ち
第43回 A016	【015】	p. 242	I-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	C. 医療供給体制
第43回 A017	【012】	p. 241	I-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	B. 医療を取り巻く環境
第43回 A018	【019】	p. 244	I-2- 2. 社会保障と社会福祉	B. 社会保険
第43回 A019	【028】	p. 248	I-2- 2. 社会保障と社会福祉	C. 社会福祉と公的扶助
第43回 A020	【167】	p. 302	III-1- 6. 救急救命士の生涯教育	C. 病院実習
第43回 A021	【133】	p. 289	III-1- 1. 救急医療体制	C. 病院前救護体制
第43回 A022	【139】	p. 291	III-1- 1. 救急医療体制	E. メディカルコントロール
第43回 A023	【004】	p. 238	I-1- 3. 生命倫理と医の倫理	C. 傷病者の権利を護る立場から
第43回 A024	【161】	p. 300	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第43回 A025	【160】	p. 299	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第43回 A026	【174】	p. 305	III-1- 8. 感染対策	A. 感染予防策と感染防御
第43回 A027	【153】	p. 296	III-1- 3. 救急活動の流れ	C. 現場活動
第43回 A028	【264】	p. 341	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	H. 酸素投与
第43回 A029	【269】	p. 343	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	L. 電気ショック
第43回 A030	【268】	p. 342	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	J. 胸骨圧迫
第43回 A031	【205】	p. 318	III-2- 3. 局所の観察	E. 腹 部
第43回 A032	【191】	p. 313	III-2- 2. 全身状態の観察	C. 呼吸に関する観察
第43回 A033	【200】	p. 316	III-2- 3. 局所の観察	C. 頭部・顔面・頸部
第43回 A034	【300】	p. 355	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第43回 A035	【197】	p. 315	III-2- 2. 全身状態の観察	E. 意識状態に関する観察
第43回 A036	【286】	p. 349	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第43回 A037	【259】	p. 339	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	F. 気管挿管
第43回 A038	【254】	p. 337	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	B. 気道確保
第43回 A039	【242】	p. 333	III-2- 6. 資器材による観察	F. 体温計
第43回 A040	【318】	p. 362	III-2-10. 傷病者搬送	D. ヘリコプターへの搬入と搬出
第43回 A041	【228】	p. 328	III-2- 6. 資器材による観察	B. カプノメータ
第43回 A042	【251】	p. 336	III-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第43回 A043	【224】	p. 326	III-2- 6. 資器材による観察	A. パルスオキシメータ
第43回 A044	【127】	p. 285	II-3- 3. 検 査	B. 緊急検査
第43回 A045	【166】	p. 302	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	F. その他の法令
第43回 A046	【370】	p. 383	III-3- 5. 心肺停止	D. 心肺蘇生中の循環
第43回 A047	【322】	p. 365	III-3- 1. 呼吸不全	B. 低酸素血症の発症機序
第43回 A048	【324】	p. 367	III-3- 1. 呼吸不全	D. 換気障害の種類
第43回 A049	【353】	p. 377	III-3- 4. 重症脳障害	A. 総 論
第43回 A050	【188】	p. 312	III-2- 2. 全身状態の観察	C. 呼吸に関する観察

第43回 ② …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第43回 A051	【326】	p. 367	III-3- 2. 心不全	B. 病態生理
第43回 A052	【338】	p. 372	III-3- 3. ショック	A. 総論
第43回 A053	【362】	p. 380	III-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第43回 A054	【278】	p. 346	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	M. 静脈路確保と輸液
第43回 A055	【385】	p. 391	III-4- 1. 意識障害	C. 判別を要する病態
第43回 A056	【456】	p. 418	III-4-12. 吐血・下血	C. 病態
第43回 A057	【411】	p. 399	III-4- 6. 呼吸困難	B. 分類
第43回 A058	【609】	p. 479	III-5-15. 精神障害	B. 主な精神障害
第43回 A059	【396】	p. 394	III-4- 3. 痙攣	C. 分類
第43回 A060	【511】	p. 440	III-5- 4. 消化系疾患	E. 腸疾患
第43回 A061	【499】	p. 435	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第43回 A062	【423】	p. 403	III-4- 8. 一過性意識消失と失神	B. 原因
第43回 A063	【429】	p. 407	III-4- 9. 胸痛	B. 発症機序
第43回 A064	【408】	p. 398	III-4- 5. めまい	D. 原因疾患
第43回 A065	【421】	p. 402	III-4- 7. 咯血	G. 現場活動
第43回 A066	【424】	p. 404	III-4- 8. 一過性意識消失と失神	B. 原因
第43回 A067	【391】	p. 393	III-4- 2. 頭痛	E. 性状
第43回 A068	【383】	p. 390	III-4- 1. 意識障害	B. 随伴症候
第43回 A069	【653】	p. 497	III-6- 7. 脊椎・脊髄外傷	C. 病態
第43回 A070	【462】	p. 420	III-4-14. 体温上昇	B. 発症機序
第43回 A071	【522】	p. 444	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	C. 尿路の疾患
第43回 A072	【431】	p. 408	III-4- 9. 胸痛	C. 原因疾患
第43回 A073	【603】	p. 477	III-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	D. 異常分娩
第43回 A074	【597】	p. 475	III-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	A. 正常妊娠
第43回 A075	【478】	p. 426	III-5- 2. 呼吸系疾患	D. 感染症
第43回 A076	【533】	p. 448	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	B. 糖尿病とその合併症
第43回 A077	【510】	p. 440	III-5- 4. 消化系疾患	E. 腸疾患
第43回 A078	【484】	p. 428	III-5- 3. 循環系疾患	F. 不整脈
第43回 A079	【607】	p. 478	III-5-15. 精神障害	A. 総論
第43回 A080	【537】	p. 449	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	C. その他の代謝異常
第43回 A081	【544】	p. 453	III-5- 7. 血液・免疫系疾患	B. 血液系疾患
第43回 A082	【591】	p. 472	III-5-13. 高齢者に特有な疾患	B. 主な疾患
第43回 A083	【498】	p. 435	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第43回 A084	【584】	p. 469	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第43回 A085	【520】	p. 443	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	B. 腎臓の疾患
第43回 A086	【579】	p. 466	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第43回 A087	【386】	p. 391	III-4- 1. 意識障害	C. 判別を要する病態
第43回 A088	【563】	p. 460	III-5-11. 感染症	D. インフルエンザ
第43回 A089	【495】	p. 434	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第43回 A090	【585】	p. 469	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第43回 A091	【547】	p. 454	III-5- 7. 血液・免疫系疾患	D. アナフィラキシー
第43回 A092	【516】	p. 442	III-5- 4. 消化系疾患	G. 肝・胆・膵の疾患
第43回 A093	【467】	p. 423	III-5- 1. 神経系疾患	B. 脳血管障害
第43回 A094	【554】	p. 456	III-5- 8. 筋・骨格系疾患	C. 関節疾患
第43回 A095	【505】	p. 438	III-5- 3. 循環系疾患	I. 血管疾患
第43回 A096	【558】	p. 458	III-5-10. 眼・耳・鼻の疾患	B. 眼の疾患
第43回 A097	【593】	p. 473	III-5-13. 高齢者に特有な疾患	B. 主な疾患
第43回 A098	【698】	p. 514	III-6-13. 熱傷	D. 評価
第43回 A099	【679】	p. 507	III-6-11. 四肢外傷	D. 現場活動
第43回 A100	【640】	p. 493	III-6- 5. 頭部外傷	D. 主な外傷

第43回 ③ …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第43回 A101	【620】	p. 483	III-6- 2. 受傷機転	B. 外傷の分類
第43回 A102	【688】	p. 511	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	B. 高齢者の外傷
第43回 A103	【669】	p. 504	III-6-10. 骨盤外傷	D. 主な外傷
第43回 A104	【655】	p. 498	III-6- 8. 胸部外傷	D. 主な外傷
第43回 A105	【672】	p. 505	III-6-10. 骨盤外傷	E. 現場活動
第43回 A106	【644】	p. 494	III-6- 6. 顔面・頸部外傷	C. 主な外傷
第43回 A107	【706】	p. 517	III-6-17. 刺咬症(傷)	B. 哺乳類による咬症
第43回 A108	【664】	p. 502	III-6- 9. 腹部外傷	C. 病 態
第43回 A109	【641】	p. 493	III-6- 5. 頭部外傷	D. 主な外傷
第43回 A110	【341】	p. 373	III-3- 3. ショック	B. 循環血液量減少性ショック
第43回 A111	【703】	p. 516	III-6-14. 化学損傷	A. 各種の化学損傷
第43回 A112	【622】	p. 484	III-6- 2. 受傷機転	C. 主な受傷形態
第43回 A113	【626】	p. 485	III-6- 3. 外傷の病態生理	A. 侵襲への反応
第43回 A114	【666】	p. 503	III-6- 9. 腹部外傷	D. 主な外傷
第43回 A115	【743】	p. 531	III-8- 7. 放射線障害	B. 人体への影響
第43回 A116	【723】	p. 524	III-8- 3. 異 物	A. 気道異物
第43回 A117	【725】	p. 525	III-8- 4. 溺 水	A. 病態生理
第43回 A118	【747】	p. 532	III-8- 8. その他の環境障害	A. 高山病
第43回 A119	【715】	p. 520	III-7- 1. 中毒総論	C. 病態生理
第43回 A120	【732】	p. 527	III-8- 5. 熱中症	B. 病態生理
第43回 B001	【042】	p. 253	II-1- 2. 体表からみる人体の構造	E. 体腔内臓器の体表からの位置関係
第43回 B002	【040】	p. 252	II-1- 2. 体表からみる人体の構造	C. 体表からみえる解剖学的指標
第43回 B003	【094】	p. 273	II-2- 1. 疾 患	B. 疾患の発症と経過
第43回 B004	【007】	p. 240	I -2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	B. 医療を取り巻く環境
第43回 B005	【132】	p. 288	III-1- 1. 救急医療体制	C. 病院前救護体制
第43回 B006	【144】	p. 293	III-1- 2. 災害医療体制	C. トリアージ
第43回 B007	【175】	p. 305	III-1- 8. 感染対策	A. 感染予防策と感染防御
第43回 B008	【151】	p. 295	III-1- 3. 救急活動の流れ	A. 119番通報受信と通信体制
第43回 B009	【240】	p. 332	III-2- 6. 資器材による観察	E. 心電図モニター
第43回 B010	【292】	p. 352	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	P. 体位管理
第43回 B011	【253】	p. 336	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	B. 気道確保
第43回 B012	【186】	p. 311	III-2- 2. 全身状態の観察	B. 気道に関する観察
第43回 B013	【159】	p. 299	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第43回 B014	【312】	p. 359	III-2- 9. 在宅療法継続中の傷病者の処置	B. 在宅療法への対応
第43回 B015	【185】	p. 311	III-2- 1. 観察総論	C. 観察の方法
第43回 B016	【223】	p. 326	III-2- 6. 資器材による観察	A. パルスオキシメータ
第43回 B017	【287】	p. 350	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	O. ブドウ糖の投与
第43回 B018	【122】	p. 283	II-3- 2. 重要な医薬品	A. 救急救命処置に用いられる薬剤
第43回 B019	【344】	p. 374	III-3- 3. ショック	B. 循環血液量減少性ショック
第43回 B020	【327】	p. 368	III-3- 2. 心不全	C. 症 候
第43回 B021	【373】	p. 385	III-4- 1. 意識障害	A. 原 因
第43回 B022	【422】	p. 403	III-4- 8. 一過性意識消失と失神	B. 原 因
第43回 B023	【400】	p. 396	III-4- 4. 運動麻痺	C. 分 類
第43回 B024	【542】	p. 452	III-5- 7. 血液・免疫系疾患	B. 血液系疾患
第43回 B025	【594】	p. 473	III-5-13. 高齢者に特有な疾患	B. 主な疾患
第43回 B026	【577】	p. 466	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第43回 B027	【143】	p. 292	III-1- 2. 災害医療体制	B. 多数傷病者対応
第43回 B028	【696】	p. 513	III-6-13. 熱 傷	D. 評 価
第43回 B029	【630】	p. 487	III-6- 3. 外傷の病態生理	B. 外傷に伴うショック
第43回 B030	【720】	p. 522	III-7- 2. 中毒各論	E. アルコール中毒

第42回 ① …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第42回 A001	【031】	p. 249	II-1- 1. 人体を構成する要素	A. 人体の作りとその役割
第42回 A002	【052】	p. 257	II-1- 3. 神経系	E. 自律神経系
第42回 A003	【080】	p. 266	II-1- 8. 泌尿系	C. 尿 路
第42回 A004	【074】	p. 264	II-1- 7. 消化系	C. 消化管
第42回 A005	【060】	p. 260	II-1- 5. 呼吸系	B. 気 道
第42回 A006	【044】	p. 254	II-1- 3. 神経系	A. 神経系の構成と役割
第42回 A007	【068】	p. 262	II-1- 6. 循環系	A. 循環系の構成と役割
第42回 A008	【088】	p. 270	II-1-13. 皮膚系	B. 皮膚の役割
第42回 A009	【089】	p. 270	II-1-14. 生命の維持	A. 栄養と代謝
第42回 A010	【071】	p. 263	II-1- 6. 循環系	B. 心 臓
第42回 A011	【112】	p. 279	II-2- 7. 損傷と治癒	B. 損傷の治癒
第42回 A012	【109】	p. 278	II-2- 5. 循環障害	A. 虚血と梗塞
第42回 A013	【097】	p. 274	II-2- 1. 疾 患	D. 疾患の予防
第42回 A014	【115】	p. 280	II-2- 8. 死	B. 死体現象
第42回 A015	【101】	p. 275	II-2- 4. 感 染	C. 病原体となる微生物
第42回 A016	【165】	p. 301	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第42回 A017	【030】	p. 248	I -2- 2. 社会保障と社会福祉	C. 社会福祉と公的扶助
第42回 A018	【006】	p. 240	I -2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	A. 健康と公衆衛生
第42回 A019	【024】	p. 246	I -2- 2. 社会保障と社会福祉	B. 社会保険
第42回 A020	【183】	p. 309	III-1- 9. ストレスに対するマネジメント	B. ストレスへの対応
第42回 A021	【164】	p. 301	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第42回 A022	【154】	p. 296	III-1- 3. 救急活動の流れ	C. 現場活動
第42回 A023	【169】	p. 303	III-1- 7. 安全管理と事故対応	C. ヒューマンエラー
第42回 A024	【129】	p. 287	III-1- 1. 救急医療体制	C. 病院前救護体制
第42回 A025	【131】	p. 288	III-1- 1. 救急医療体制	C. 病院前救護体制
第42回 A026	【176】	p. 306	III-1- 8. 感染対策	B. 救急活動での感染防御
第42回 A027	【258】	p. 338	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	E. 声門上気道デバイス
第42回 A028	【210】	p. 319	III-2- 4. 神経所見の観察	A. 運動機能
第42回 A029	【295】	p. 353	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際
第42回 A030	【227】	p. 328	III-2- 6. 資器材による観察	B. カフノメータ
第42回 A031	【313】	p. 360	III-2-10. 傷病者搬送	A. 搬送総論
第42回 A032	【214】	p. 321	III-2- 5. 緊急度・重症度判断	A. 緊急度と重症度
第42回 A033	【051】	p. 257	II-1- 3. 神経系	D. 伝導路
第42回 A034	【249】	p. 335	III-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第42回 A035	【231】	p. 329	III-2- 6. 資器材による観察	D. 血圧計
第42回 A036	【307】	p. 357	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第42回 A037	【284】	p. 348	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第42回 A038	【219】	p. 324	III-2- 5. 緊急度・重症度判断	B. 判断の基準
第42回 A039	【065】	p. 261	II-1- 5. 呼吸系	F. 血液での酸素の動き
第42回 A040	【193】	p. 314	III-2- 2. 全身状態の観察	D. 循環に関する観察
第42回 A041	【239】	p. 332	III-2- 6. 資器材による観察	E. 心電図モニター
第42回 A042	【229】	p. 328	III-2- 6. 資器材による観察	C. 聴診器
第42回 A043	【289】	p. 350	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	O. ブドウ糖の投与
第42回 A044	【126】	p. 284	II-3- 3. 検 査	B. 緊急検査
第42回 A045	【739】	p. 529	III-8- 7. 放射線障害	B. 人体への影響
第42回 A046	【351】	p. 376	III-3- 3. ショック	E. 血液分布異常性ショック
第42回 A047	【343】	p. 374	III-3- 3. ショック	B. 循環血液量減少性ショック
第42回 A048	【372】	p. 384	III-3- 5. 心肺停止	D. 心肺蘇生中の循環
第42回 A049	【488】	p. 431	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第42回 A050	【357】	p. 378	III-3- 4. 重症脳障害	D. 頭蓋内圧亢進

第42回 ② …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第42回 A051	【358】	p. 378	III-3- 4. 重症脳障害	D. 頭蓋内圧亢進
第42回 A052	【330】	p. 369	III-3- 2. 心不全	C. 症 候
第42回 A053	【331】	p. 369	III-3- 2. 心不全	C. 症 候
第42回 A054	【323】	p. 366	III-3- 1. 呼吸不全	B. 低酸素血症の発症機序
第42回 A055	【457】	p. 418	III-4-13. 腰痛・背部痛	B. 原因疾患
第42回 A056	【402】	p. 396	III-4- 4. 運動麻痺	D. 原因疾患
第42回 A057	【447】	p. 415	III-4-11. 腹 痛	D. 既往歴
第42回 A058	【427】	p. 406	III-4- 8. 一過性意識消失と失神	B. 原 因
第42回 A059	【399】	p. 395	III-4- 3. 痙 攣	I. 現場活動
第42回 A060	【293】	p. 352	III-2- 7. 救 急救命士が行う処置	Q. 体温管理
第42回 A061	【419】	p. 402	III-4- 7. 喀 血	D. 原因疾患
第42回 A062	【432】	p. 408	III-4- 9. 胸 痛	C. 原因疾患
第42回 A063	【211】	p. 320	III-2- 4. 神経所見の観察	A. 運動機能
第42回 A064	【440】	p. 412	III-4-10. 動 悸	C. 原因疾患
第42回 A065	【489】	p. 432	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第42回 A066	【416】	p. 401	III-4- 6. 呼吸困難	D. 随伴症候
第42回 A067	【406】	p. 398	III-4- 5. めまい	D. 原因疾患
第42回 A068	【470】	p. 424	III-5- 1. 神経系疾患	C. 中枢神経系の感染症
第42回 A069	【392】	p. 393	III-4- 2. 頭痛	E. 性 状
第42回 A070	【377】	p. 387	III-4- 1. 意識障害	A. 原 因
第42回 A071	【380】	p. 388	III-4- 1. 意識障害	B. 随伴症候
第42回 A072	【454】	p. 417	III-4-12. 吐血・下血	C. 病 態
第42回 A073	【583】	p. 469	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第42回 A074	【535】	p. 449	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	C. その他の代謝異常
第42回 A075	【294】	p. 353	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	U. 産婦人科領域の処置
第42回 A076	【490】	p. 432	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第42回 A077	【468】	p. 423	III-5- 1. 神経系疾患	B. 脳血管障害
第42回 A078	【213】	p. 321	III-2- 4. 神経所見の観察	D. 失語症と構音障害
第42回 A079	【565】	p. 461	III-5-11. 感染症	E. 食中毒
第42回 A080	【513】	p. 441	III-5- 4. 消化系疾患	G. 肝・胆・膵の疾患
第42回 A081	【481】	p. 427	III-5- 2. 呼吸系疾患	E. 胸膜疾患
第42回 A082	【600】	p. 476	III-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	B. 異常妊娠と妊娠中の異常
第42回 A083	【475】	p. 425	III-5- 2. 呼吸系疾患	B. 上気道の疾患
第42回 A084	【482】	p. 428	III-5- 2. 呼吸系疾患	F. その他の呼吸系疾患
第42回 A085	【531】	p. 447	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	B. 糖尿病とその合併症
第42回 A086	【541】	p. 451	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	E. 栄養疾患
第42回 A087	【569】	p. 463	III-5-12. 小児に特有な疾患	A. 総 論
第42回 A088	【526】	p. 445	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	E. 男性生殖器の疾患
第42回 A089	【026】	p. 247	I -2- 2. 社会保障と社会福祉	C. 社会福祉と公的扶助
第42回 A090	【592】	p. 472	III-5-13. 高齢者に特有な疾患	B. 主な疾患
第42回 A091	【551】	p. 455	III-5- 8. 筋・骨格系疾患	B. 脊椎疾患
第42回 A092	【501】	p. 436	III-5- 3. 循環系疾患	I. 血管疾患
第42回 A093	【610】	p. 479	III-5-15. 精神障害	B. 主な精神障害
第42回 A094	【561】	p. 459	III-5-11. 感染症	C. 結 核
第42回 A095	【570】	p. 463	III-5-12. 小児に特有な疾患	A. 総 論
第42回 A096	【504】	p. 438	III-5- 3. 循環系疾患	I. 血管疾患
第42回 A097	【409】	p. 399	III-4- 5. めまい	E. 随伴症候
第42回 A098	【648】	p. 495	III-6- 7. 脊椎・脊髄外傷	B. 脊椎損傷の受傷機転
第42回 A099	【709】	p. 518	III-6-17. 刺咬症(傷)	D. 節足動物による刺咬症
第42回 A100	【634】	p. 491	III-6- 4. 外傷の現場活動	B. 傷病者の評価

第42回 ③ …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第42回 A101	【677】	p. 507	Ⅲ-6-11. 四肢外傷	C. 主な外傷
第42回 A102	【681】	p. 508	Ⅲ-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	A. 小児の外傷
第42回 A103	【695】	p. 513	Ⅲ-6-13. 熱 傷	D. 評 価
第42回 A104	【671】	p. 504	Ⅲ-6-10. 骨盤外傷	E. 現場活動
第42回 A105	【618】	p. 482	Ⅲ-6- 2. 受傷機転	A. 受傷機転とエネルギー
第42回 A106	【639】	p. 493	Ⅲ-6- 5. 頭部外傷	C. 病 態
第42回 A107	【619】	p. 483	Ⅲ-6- 2. 受傷機転	B. 外傷の分類
第42回 A108	【700】	p. 515	Ⅲ-6-13. 熱 傷	E. 現場活動
第42回 A109	【687】	p. 510	Ⅲ-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	B. 高齢者の外傷
第42回 A110	【701】	p. 515	Ⅲ-6-14. 化学損傷	A. 各種の化学損傷
第42回 A111	【654】	p. 498	Ⅲ-6- 8. 胸部外傷	D. 主な外傷
第42回 A112	【616】	p. 482	Ⅲ-6- 2. 受傷機転	A. 受傷機転とエネルギー
第42回 A113	【627】	p. 486	Ⅲ-6- 3. 外傷の病態生理	A. 侵襲への反応
第42回 A114	【611】	p. 480	Ⅲ-6- 1. 疫学と外傷システム	A. 外傷の患者数
第42回 A115	【742】	p. 530	Ⅲ-8- 7. 放射線障害	B. 人体への影響
第42回 A116	【716】	p. 521	Ⅲ-7- 1. 中毒総論	D. 観察と処置
第42回 A117	【730】	p. 526	Ⅲ-8- 5. 熱中症	B. 病態生理
第42回 A118	【749】	p. 533	Ⅲ-8- 8. その他の環境障害	C. 酸素欠乏症
第42回 A119	【721】	p. 523	Ⅲ-8- 3. 異 物	A. 気道異物
第42回 A120	【735】	p. 528	Ⅲ-8- 5. 熱中症	B. 病態生理
第42回 B001	【061】	p. 260	Ⅱ-1- 5. 呼吸系	B. 気 道
第42回 B002	【033】	p. 250	Ⅱ-1- 1. 人体を構成する要素	B. 体 液
第42回 B003	【106】	p. 277	Ⅱ-2- 4. 感 染	D. 感染の成り立ち
第42回 B004	【010】	p. 241	Ⅰ-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	B. 医療を取り巻く環境
第42回 B005	【137】	p. 290	Ⅲ-1- 1. 救急医療体制	D. 救急受け入れ体制
第42回 B006	【180】	p. 307	Ⅲ-1- 8. 感染対策	D. 感染事故と事故後の対応
第42回 B007	【145】	p. 293	Ⅲ-1- 2. 災害医療体制	D. 大規模災害
第42回 B008	【190】	p. 313	Ⅲ-2- 2. 全身状態の観察	C. 呼吸に関する観察
第42回 B009	【250】	p. 335	Ⅲ-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第42回 B010	【272】	p. 344	Ⅲ-2- 7. 救急救命士が行う処置	M. 静脈路確保と輸液
第42回 B011	【274】	p. 344	Ⅲ-2- 7. 救急救命士が行う処置	M. 静脈路確保と輸液
第42回 B012	【011】	p. 241	Ⅰ-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	B. 医療を取り巻く環境
第42回 B013	【298】	p. 354	Ⅲ-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(成人)
第42回 B014	【234】	p. 330	Ⅲ-2- 6. 資器材による観察	D. 血圧計
第42回 B015	【491】	p. 432	Ⅲ-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第42回 B016	【507】	p. 439	Ⅲ-5- 4. 消化系疾患	C. 食道疾患
第42回 B017	【285】	p. 349	Ⅲ-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第42回 B018	【246】	p. 334	Ⅲ-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第42回 B019	【368】	p. 382	Ⅲ-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第42回 B020	【374】	p. 386	Ⅲ-4- 1. 意識障害	A. 原 因
第42回 B021	【350】	p. 376	Ⅲ-3- 3. ショック	E. 血液分布異常性ショック
第42回 B022	【414】	p. 400	Ⅲ-4- 6. 呼吸困難	D. 随伴症候
第42回 B023	【404】	p. 397	Ⅲ-4- 4. 運動麻痺	D. 原因疾患
第42回 B024	【483】	p. 428	Ⅲ-5- 3. 循環系疾患	C. 虚血性心疾患
第42回 B025	【266】	p. 341	Ⅲ-2- 7. 救急救命士が行う処置	I. 人工呼吸
第42回 B026	【571】	p. 464	Ⅲ-5-12. 小児に特有な疾患	A. 総 論
第42回 B027	【697】	p. 514	Ⅲ-6-13. 熱 傷	D. 評 価
第42回 B028	【615】	p. 481	Ⅲ-6- 1. 疫学と外傷システム	B. 外傷による死亡
第42回 B029	【658】	p. 499	Ⅲ-6- 8. 胸部外傷	D. 主な外傷
第42回 B030	【718】	p. 522	Ⅲ-7- 2. 中毒各論	D. ガス中毒

第41回 ① …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第41回 A001	【083】	p. 268	II-1-10. 内分泌系	B. 内分泌器官
第41回 A002	【036】	p. 251	II-1- 1. 人体を構成する要素	B. 体 液
第41回 A003	【496】	p. 434	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第41回 A004	【081】	p. 267	II-1- 8. 泌尿系	C. 尿 路
第41回 A005	【043】	p. 253	II-1- 2. 体表からみる人体の構造	E. 体腔内臓器の体表からの位置関係
第41回 A006	【076】	p. 265	II-1- 7. 消化系	D. 肝臓・胆道系
第41回 A007	【091】	p. 271	II-1-14. 生命の維持	A. 栄養と代謝
第41回 A008	【067】	p. 262	II-1- 5. 呼吸系	G. 呼吸の調節
第41回 A009	【056】	p. 259	II-1- 4. 感覚系	B. 視 覚
第41回 A010	【050】	p. 257	II-1- 3. 神経系	C. 末梢神経系
第41回 A011	【119】	p. 281	II-2- 8. 死	C. 死にかかわる手続きと検査
第41回 A012	【534】	p. 448	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	C. その他の代謝異常
第41回 A013	【093】	p. 272	II-2- 1. 疾患	A. 疾患の原因
第41回 A014	【105】	p. 277	II-2- 4. 感染	D. 感染の成り立ち
第41回 A015	【528】	p. 446	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	B. 糖尿病とその合併症
第41回 A016	【023】	p. 246	I -2- 2. 社会保障と社会福祉	B. 社会保険
第41回 A017	【018】	p. 243	I -2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	D. 保健衛生
第41回 A018	【016】	p. 243	I -2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	C. 医療供給体制
第41回 A019	【025】	p. 247	I -2- 2. 社会保障と社会福祉	C. 社会福祉と公的扶助
第41回 A020	【003】	p. 237	I -1- 3. 生命倫理と医の倫理	C. 傷病者の権利を護る立場から
第41回 A021	【182】	p. 308	III-1- 9. ストレスに対するマネジメント	B. ストレスへの対応
第41回 A022	【142】	p. 292	III-1- 2. 災害医療体制	B. 多数傷病者対応
第41回 A023	【136】	p. 290	III-1- 1. 救急医療体制	D. 救急受け入れ体制
第41回 A024	【177】	p. 306	III-1- 8. 感染対策	B. 救急活動での感染防御
第41回 A025	【168】	p. 303	III-1- 7. 安全管理と事故対応	B. リスクマネジメント
第41回 A026	【155】	p. 297	III-1- 3. 救急活動の流れ	E. 救急活動の記録
第41回 A027	【261】	p. 340	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	F. 気管挿管
第41回 A028	【225】	p. 327	III-2- 6. 資器材による観察	B. カプノメータ
第41回 A029	【717】	p. 521	III-7- 2. 中毒各論	A. 医薬品中毒
第41回 A030	【309】	p. 358	III-2- 9. 在宅療法継続中の傷病者の処置	B. 在宅療法への対応
第41回 A031	【218】	p. 323	III-2- 5. 緊急度・重症度判断	B. 判断の基準
第41回 A032	【310】	p. 358	III-2- 9. 在宅療法継続中の傷病者の処置	B. 在宅療法への対応
第41回 A033	【208】	p. 319	III-2- 4. 神経所見の観察	A. 運動機能
第41回 A034	【263】	p. 340	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	H. 酸素投与
第41回 A035	【316】	p. 361	III-2-10. 傷病者搬送	B. 搬送方法
第41回 A036	【283】	p. 348	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第41回 A037	【222】	p. 325	III-2- 6. 資器材による観察	A. パルスオキシメータ
第41回 A038	【189】	p. 312	III-2- 2. 全身状態の観察	C. 呼吸に関する観察
第41回 A039	【497】	p. 434	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第41回 A040	【311】	p. 359	III-2- 9. 在宅療法継続中の傷病者の処置	B. 在宅療法への対応
第41回 A041	【267】	p. 342	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	J. 胸骨圧迫
第41回 A042	【204】	p. 318	III-2- 3. 局所の観察	E. 腹 部
第41回 A043	【270】	p. 343	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	L. 電気ショック
第41回 A044	【738】	p. 529	III-8- 7. 放射線障害	A. 放射線の概要
第41回 A045	【125】	p. 284	II -3- 2. 重要な医薬品	B. 注意を要する常用薬
第41回 A046	【321】	p. 364	III-3- 1. 呼吸不全	B. 低酸素血症の発症機序
第41回 A047	【325】	p. 367	III-3- 2. 心不全	A. 総 論
第41回 A048	【352】	p. 377	III-3- 3. ショック	E. 血液分布異常性ショック
第41回 A049	【334】	p. 370	III-3- 2. 心不全	D. 種 類
第41回 A050	【053】	p. 258	II-1- 3. 神経系	F. 脳循環

第41回 ② …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第41回 A051	【335】	p. 371	Ⅲ-3- 3. ショック	A. 総論
第41回 A052	【364】	p. 381	Ⅲ-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第41回 A053	【365】	p. 381	Ⅲ-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第41回 A054	【361】	p. 379	Ⅲ-3- 5. 心肺停止	A. 総論
第41回 A055	【381】	p. 389	Ⅲ-4- 1. 意識障害	B. 随伴症候
第41回 A056	【291】	p. 351	Ⅲ-2- 7. 救急救命士が行う処置	P. 体位管理
第41回 A057	【441】	p. 412	Ⅲ-4-10. 動悸	D. 随伴症候
第41回 A058	【405】	p. 397	Ⅲ-4- 4. 運動麻痺	D. 原因疾患
第41回 A059	【403】	p. 397	Ⅲ-4- 4. 運動麻痺	D. 原因疾患
第41回 A060	【394】	p. 394	Ⅲ-4- 3. 痙攣	B. 病態
第41回 A061	【722】	p. 524	Ⅲ-8- 3. 異物	A. 気道異物
第41回 A062	【453】	p. 417	Ⅲ-4-12. 吐血・下血	B. 原因疾患
第41回 A063	【731】	p. 527	Ⅲ-8- 5. 熱中症	B. 病態生理
第41回 A064	【397】	p. 395	Ⅲ-4- 3. 痙攣	I. 現場活動
第41回 A065	【434】	p. 409	Ⅲ-4- 9. 胸痛	C. 原因疾患
第41回 A066	【450】	p. 416	Ⅲ-4-11. 腹痛	E. 随伴症候
第41回 A067	【389】	p. 392	Ⅲ-4- 2. 頭痛	C. 原因疾患
第41回 A068	【379】	p. 388	Ⅲ-4- 1. 意識障害	B. 随伴症候
第41回 A069	【437】	p. 411	Ⅲ-4- 9. 胸痛	D. 緊急度・重症度の判断
第41回 A070	【426】	p. 405	Ⅲ-4- 8. 一過性意識消失と失神	B. 原因
第41回 A071	【500】	p. 436	Ⅲ-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第41回 A072	【390】	p. 392	Ⅲ-4- 2. 頭痛	C. 原因疾患
第41回 A073	【659】	p. 499	Ⅲ-6- 8. 胸部外傷	D. 主な外傷
第41回 A074	【485】	p. 429	Ⅲ-5- 3. 循環系疾患	F. 不整脈
第41回 A075	【582】	p. 468	Ⅲ-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第41回 A076	【566】	p. 462	Ⅲ-5-11. 感染症	E. 食中毒
第41回 A077	【529】	p. 446	Ⅲ-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	B. 糖尿病とその合併症
第41回 A078	【446】	p. 414	Ⅲ-4-11. 腹痛	C. 部位
第41回 A079	【502】	p. 437	Ⅲ-5- 3. 循環系疾患	I. 血管疾患
第41回 A080	【589】	p. 471	Ⅲ-5-13. 高齢者に特有な疾患	A. 総論
第41回 A081	【508】	p. 439	Ⅲ-5- 4. 消化系疾患	D. 胃・十二指腸疾患
第41回 A082	【515】	p. 441	Ⅲ-5- 4. 消化系疾患	G. 肝・胆・膵の疾患
第41回 A083	【595】	p. 474	Ⅲ-5-13. 高齢者に特有な疾患	B. 主な疾患
第41回 A084	【469】	p. 424	Ⅲ-5- 1. 神経系疾患	C. 中枢神経系の感染症
第41回 A085	【604】	p. 477	Ⅲ-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	E. 観察と処置
第41回 A086	【540】	p. 451	Ⅲ-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	E. 栄養疾患
第41回 A087	【606】	p. 478	Ⅲ-5-15. 精神障害	A. 総論
第41回 A088	【354】	p. 377	Ⅲ-3- 4. 重症脳障害	D. 頭蓋内圧亢進
第41回 A089	【198】	p. 315	Ⅲ-2- 3. 局所の観察	B. 皮膚
第41回 A090	【602】	p. 476	Ⅲ-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	D. 異常分娩
第41回 A091	【587】	p. 470	Ⅲ-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第41回 A092	【480】	p. 427	Ⅲ-5- 2. 呼吸系疾患	E. 胸膜疾患
第41回 A093	【543】	p. 452	Ⅲ-5- 7. 血液・免疫系疾患	B. 血液系疾患
第41回 A094	【553】	p. 456	Ⅲ-5- 8. 筋・骨格系疾患	B. 脊椎疾患
第41回 A095	【464】	p. 422	Ⅲ-5- 1. 神経系疾患	B. 脳血管障害
第41回 A096	【576】	p. 465	Ⅲ-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第41回 A097	【568】	p. 463	Ⅲ-5-11. 感染症	J. その他の感染症
第41回 A098	【708】	p. 517	Ⅲ-6-17. 刺咬症(傷)	C. 爬虫類による咬症
第41回 A099	【617】	p. 482	Ⅲ-6- 2. 受傷機転	A. 受傷機転とエネルギー
第41回 A100	【631】	p. 488	Ⅲ-6- 3. 外傷の病態生理	B. 外傷に伴うショック



第41回 ③ …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第41回 A101	【689】	p. 511	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	C. 妊婦の外傷
第41回 A102	【685】	p. 510	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	A. 小児の外傷
第41回 A103	【637】	p. 492	III-6- 4. 外傷の現場活動	B. 傷病者の評価
第41回 A104	【645】	p. 494	III-6- 6. 顔面・頸部外傷	C. 主な外傷
第41回 A105	【705】	p. 516	III-6-16. 捻頸・扼頸	A. 捻頸・絞頸とは
第41回 A106	【661】	p. 500	III-6- 8. 胸部外傷	E. 現場活動
第41回 A107	【632】	p. 489	III-6- 3. 外傷の病態生理	B. 外傷に伴うショック
第41回 A108	【670】	p. 504	III-6-10. 骨盤外傷	E. 現場活動
第41回 A109	【680】	p. 508	III-6-11. 四肢外傷	D. 現場活動
第41回 A110	【693】	p. 512	III-6-13. 熱 傷	D. 評 価
第41回 A111	【676】	p. 506	III-6-11. 四肢外傷	C. 主な外傷
第41回 A112	【675】	p. 506	III-6-11. 四肢外傷	C. 主な外傷
第41回 A113	【663】	p. 501	III-6- 8. 胸部外傷	E. 現場活動
第41回 A114	【694】	p. 513	III-6-13. 熱 傷	D. 評 価
第41回 A115	【728】	p. 526	III-8- 4. 溺 水	A. 病態生理
第41回 A116	【750】	p. 533	III-8- 8. その他の環境障害	D. 凍 傷
第41回 A117	【746】	p. 531	III-8- 7. 放射線障害	C. 放射線への対応
第41回 A118	【713】	p. 519	III-7- 1. 中毒総論	B. 中毒物質
第41回 A119	【724】	p. 524	III-8- 3. 異 物	B. 消化管異物
第41回 A120	【734】	p. 528	III-8- 5. 熱中症	B. 病態生理
第41回 B001	【039】	p. 252	II-1- 2. 体表からみる人体の構造	C. 体表からみえる解剖学的指標
第41回 B002	【048】	p. 256	II-1- 3. 神経系	B. 中枢神経系
第41回 B003	【113】	p. 279	II-2- 8. 死	A. 死の概念
第41回 B004	【020】	p. 244	I -2- 2. 社会保障と社会福祉	B. 社会保険
第41回 B005	【171】	p. 304	III-1- 7. 安全管理と事故対応	D. インシデントとアクシデント
第41回 B006	【002】	p. 237	I -1- 3. 生命倫理と医の倫理	A. 生命倫理と医の倫理
第41回 B007	【277】	p. 345	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	M. 静脈路確保と輸液
第41回 B008	【221】	p. 324	III-2- 6. 資器材による観察	A. パルスオキシメータ
第41回 B009	【235】	p. 331	III-2- 6. 資器材による観察	D. 血圧計
第41回 B010	【199】	p. 316	III-2- 3. 局所の観察	C. 頭部・顔面・頸部
第41回 B011	【237】	p. 331	III-2- 6. 資器材による観察	E. 心電図モニター
第41回 B012	【196】	p. 315	III-2- 2. 全身状態の観察	E. 意識状態に関する観察
第41回 B013	【252】	p. 336	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	B. 気道確保
第41回 B014	【152】	p. 295	III-1- 3. 救急活動の流れ	C. 現場活動
第41回 B015	【280】	p. 347	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第41回 B016	【306】	p. 357	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第41回 B017	【150】	p. 295	III-1- 3. 救急活動の流れ	A. 119番通報受信と通信体制
第41回 B018	【281】	p. 347	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第41回 B019	【329】	p. 368	III-3- 2. 心不全	C. 症 候
第41回 B020	【415】	p. 400	III-4- 6. 呼吸困難	D. 随伴症候
第41回 B021	【366】	p. 382	III-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第41回 B022	【212】	p. 320	III-2- 4. 神経所見の観察	C. 髄膜刺激症候
第41回 B023	【420】	p. 402	III-4- 7. 喀 血	G. 現場活動
第41回 B024	【452】	p. 417	III-4-12. 吐血・下血	B. 原因疾患
第41回 B025	【580】	p. 467	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第41回 B026	【548】	p. 454	III-5- 7. 血液・免疫系疾患	D. アナフィラキシー
第41回 B027	【633】	p. 489	III-6- 3. 外傷の病態生理	B. 外傷に伴うショック
第41回 B028	【638】	p. 492	III-6- 4. 外傷の現場活動	B. 傷病者の評価
第41回 B029	【629】	p. 487	III-6- 3. 外傷の病態生理	B. 外傷に伴うショック
第41回 B030	【736】	p. 528	III-8- 5. 熱中症	B. 病態生理

第40回 ① …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第40回 A001	【038】	p. 252	II-1- 2. 体表からみる人体の構造	B. 体表からみた構造と名称
第40回 A002	【070】	p. 263	II-1- 6. 循環系	B. 心 臓
第40回 A003	【084】	p. 268	II-1-10. 内分泌系	B. 内分泌器官
第40回 A004	【032】	p. 250	II-1- 1. 人体を構成する要素	B. 体 液
第40回 A005	【086】	p. 269	II-1-11. 血液・免疫系	G. 止血と凝固
第40回 A006	【077】	p. 265	II-1- 7. 消化系	E. 膵 臓
第40回 A007	【046】	p. 255	II-1- 3. 神経系	B. 中枢神経系
第40回 A008	【059】	p. 260	II-1- 4. 感覚系	C. 聴覚・平衡感覚
第40回 A009	【066】	p. 261	II-1- 5. 呼吸系	G. 呼吸の調節
第40回 A010	【090】	p. 271	II-1-14. 生命の維持	A. 栄養と代謝
第40回 A011	【110】	p. 278	II-2- 5. 循環障害	A. ～E. 各種循環障害
第40回 A012	【114】	p. 279	II-2- 8. 死	B. 死体現象
第40回 A013	【108】	p. 278	II-2- 5. 循環障害	A. 虚血と梗塞
第40回 A014	【096】	p. 274	II-2- 1. 疾 患	D. 疾患の予防
第40回 A015	【102】	p. 276	II-2- 4. 感 染	D. 感染の成り立ち
第40回 A016	【017】	p. 243	I-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	D. 保健衛生
第40回 A017	【005】	p. 239	I-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	A. 健康と公衆衛生
第40回 A018	【029】	p. 248	I-2- 2. 社会保障と社会福祉	C. 社会福祉と公的扶助
第40回 A019	【022】	p. 245	I-2- 2. 社会保障と社会福祉	B. 社会保険
第40回 A020	【128】	p. 286	III-1- 1. 救急医療体制	C. 病院前救護体制
第40回 A021	【146】	p. 294	III-1- 2. 災害医療体制	D. 大規模災害・E. 特殊災害
第40回 A022	【156】	p. 297	III-1- 3. 救急活動の流れ	E. 救急活動の記録
第40回 A023	【157】	p. 298	III-1- 4. 救急活動時のコミュニケーション	D. 人生の最終段階
第40回 A024	【130】	p. 287	III-1- 1. 救急医療体制	C. 病院前救護体制
第40回 A025	【181】	p. 308	III-1- 8. 感染対策	D. 感染事故と事故後の対応
第40回 A026	【170】	p. 304	III-1- 7. 安全管理と事故対応	D. インシデントとアクシデント
第40回 A027	【494】	p. 433	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第40回 A028	【206】	p. 318	III-2- 3. 局所の観察	H. 手指・足趾・爪
第40回 A029	【184】	p. 310	III-2- 1. 観察総論	B. バイタルサイン
第40回 A030	【276】	p. 345	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	M. 静脈路確保と輸液
第40回 A031	【195】	p. 314	III-2- 2. 全身状態の観察	E. 意識状態に関する観察
第40回 A032	【217】	p. 323	III-2- 5. 緊急度・重症度判断	B. 判断の基準
第40回 A033	【238】	p. 332	III-2- 6. 資器材による観察	E. 心電図モニター
第40回 A034	【236】	p. 331	III-2- 6. 資器材による観察	E. 心電図モニター
第40回 A035	【314】	p. 360	III-2-10. 傷病者搬送	A. 搬送総論
第40回 A036	【230】	p. 329	III-2- 6. 資器材による観察	D. 血圧計
第40回 A037	【243】	p. 333	III-2- 6. 資器材による観察	F. 体温計
第40回 A038	【299】	p. 354	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(成人)
第40回 A039	【308】	p. 358	III-2- 9. 在宅療法継続中の傷病者の処置	B. 在宅療法への対応
第40回 A040	【248】	p. 335	III-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第40回 A041	【244】	p. 334	III-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第40回 A042	【304】	p. 356	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第40回 A043	【305】	p. 356	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第40回 A044	【120】	p. 282	II-3- 2. 重要な医薬品	A. 救急救命処置に用いられる薬剤
第40回 A045	【740】	p. 530	III-8- 7. 放射線障害	B. 人体への影響
第40回 A046	【320】	p. 363	III-3- 1. 呼吸不全	A. 総 論
第40回 A047	【367】	p. 382	III-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第40回 A048	【265】	p. 341	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	I. 人工呼吸
第40回 A049	【356】	p. 378	III-3- 4. 重症脳障害	D. 頭蓋内圧亢進
第40回 A050	【054】	p. 258	II-1- 3. 神経系	F. 脳循環

第40回 ② …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第40回 A051	【369】	p. 383	III-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第40回 A052	【371】	p. 383	III-3- 5. 心肺停止	D. 心肺蘇生中の循環
第40回 A053	【333】	p. 370	III-3- 2. 心不全	D. 種 類
第40回 A054	【349】	p. 375	III-3- 3. ショック	E. 血液分布異常性ショック
第40回 A055	【209】	p. 319	III-2- 4. 神経所見の観察	A. 運動機能
第40回 A056	【388】	p. 392	III-4- 2. 頭 痛	A. 発症機序
第40回 A057	【459】	p. 419	III-4-13. 腰痛・背部痛	C. 緊急度・重症度の判断
第40回 A058	【451】	p. 416	III-4-12. 吐血・下血	B. 原因疾患
第40回 A059	【445】	p. 414	III-4-11. 腹 痛	C. 部 位
第40回 A060	【443】	p. 413	III-4-11. 腹 痛	A. 発症機序
第40回 A061	【436】	p. 410	III-4- 9. 胸 痛	D. 緊急度・重症度の判断
第40回 A062	【461】	p. 420	III-4-14. 体温上昇	B. 発症機序
第40回 A063	【435】	p. 410	III-4- 9. 胸 痛	C. 原因疾患
第40回 A064	【395】	p. 394	III-4- 3. 痙 攣	C. 分 類
第40回 A065	【384】	p. 390	III-4- 1. 意識障害	C. 判別を要する病態
第40回 A066	【407】	p. 398	III-4- 5. めまい	D. 原因疾患
第40回 A067	【428】	p. 406	III-4- 8. 一過性意識消失と失神	C. 緊急度・重症度の判断
第40回 A068	【442】	p. 413	III-4-10. 動 悸	E. 緊急度・重症度の判断
第40回 A069	【418】	p. 401	III-4- 7. 喀 血	D. 原因疾患
第40回 A070	【417】	p. 401	III-4- 6. 呼吸困難	E. 緊急度・重症度の判断
第40回 A071	【378】	p. 387	III-4- 1. 意識障害	B. 随伴症候
第40回 A072	【472】	p. 425	III-5- 1. 神経系疾患	E. その他の中枢神経疾患
第40回 A073	【605】	p. 478	III-5-15. 精神障害	A. 総 論
第40回 A074	【474】	p. 425	III-5- 2. 呼吸系疾患	B. 上気道の疾患
第40回 A075	【532】	p. 447	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	B. 糖尿病とその合併症
第40回 A076	【573】	p. 464	III-5-12. 小児に特有な疾患	A. 総 論
第40回 A077	【473】	p. 425	III-5- 1. 神経系疾患	E. その他の中枢神経疾患
第40回 A078	【506】	p. 438	III-5- 3. 循環系疾患	J. 高血圧
第40回 A079	【599】	p. 475	III-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	B. 異常妊娠と妊娠中の異常
第40回 A080	【525】	p. 445	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	D. 女性生殖器の疾患
第40回 A081	【567】	p. 462	III-5-11. 感染症	J. その他の感染症
第40回 A082	【503】	p. 437	III-5- 3. 循環系疾患	I. 血管疾患
第40回 A083	【530】	p. 447	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	B. 糖尿病とその合併症
第40回 A084	【466】	p. 423	III-5- 1. 神経系疾患	B. 脳血管障害
第40回 A085	【559】	p. 458	III-5-10. 眼・耳・鼻の疾患	D. 鼻の疾患
第40回 A086	【476】	p. 426	III-5- 2. 呼吸系疾患	C. 下気道と肺胞の疾患
第40回 A087	【521】	p. 443	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	C. 尿路の疾患
第40回 A088	【552】	p. 455	III-5- 8. 筋・骨格系疾患	B. 脊椎疾患
第40回 A089	【574】	p. 465	III-5-12. 小児に特有な疾患	A. 総 論
第40回 A090	【586】	p. 470	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第40回 A091	【449】	p. 416	III-4-11. 腹 痛	E. 随伴症候
第40回 A092	【590】	p. 471	III-5-13. 高齢者に特有な疾患	A. 総 論
第40回 A093	【524】	p. 444	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	D. 女性生殖器の疾患
第40回 A094	【596】	p. 474	III-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	A. 正常妊娠
第40回 A095	【562】	p. 460	III-5-11. 感染症	D. インフルエンザ
第40回 A096	【686】	p. 510	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	B. 高齢者の外傷
第40回 A097	【487】	p. 430	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第40回 A098	【345】	p. 374	III-3- 3. ショック	B. 循環血液量減少性ショック
第40回 A099	【684】	p. 509	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	A. 小児の外傷
第40回 A100	【699】	p. 514	III-6-13. 熱 傷	E. 現場活動

第40回 ③ …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第40回 A101	【625】	p. 485	III-6- 3. 外傷の病態生理	A. 侵襲への反応
第40回 A102	【660】	p. 500	III-6- 8. 胸部外傷	D. 主な外傷
第40回 A103	【710】	p. 518	III-6-17. 刺咬症(傷)	E. 海洋生物による刺咬症
第40回 A104	【647】	p. 495	III-6- 7. 脊椎・脊髄外傷	B. 脊椎損傷の受傷機転
第40回 A105	【692】	p. 512	III-6-13. 熱 傷	D. 評 価
第40回 A106	【614】	p. 481	III-6- 1. 疫学と外傷システム	B. 外傷による死亡
第40回 A107	【635】	p. 491	III-6- 4. 外傷の現場活動	B. 傷病者の評価
第40回 A108	【667】	p. 503	III-6-10. 骨盤外傷	C. 病 態
第40回 A109	【621】	p. 483	III-6- 2. 受傷機転	C. 主な受傷形態
第40回 A110	【624】	p. 484	III-6- 2. 受傷機転	C. 主な受傷形態
第40回 A111	【651】	p. 496	III-6- 7. 脊椎・脊髄外傷	C. 病 態
第40回 A112	【656】	p. 498	III-6- 8. 胸部外傷	D. 主な外傷
第40回 A113	【673】	p. 505	III-6-11. 四肢外傷	B. 病 態
第40回 A114	【702】	p. 515	III-6-14. 化学損傷	A. 各種の化学損傷
第40回 A115	【741】	p. 530	III-8- 7. 放射線障害	B. 人体への影響
第40回 A116	【737】	p. 529	III-8- 6. 偶発性低体温症	A. 発生機序と病態生理
第40回 A117	【727】	p. 525	III-8- 4. 溺 水	A. 病態生理
第40回 A118	【714】	p. 520	III-7- 1. 中毒総論	C. 病態生理
第40回 A119	【712】	p. 519	III-7- 1. 中毒総論	B. 中毒物質
第40回 A120	【646】	p. 495	III-6- 6. 顔面・頸部外傷	D. 現場活動
第40回 B001	【047】	p. 255	II-1- 3. 神経系	B. 中枢神経系
第40回 B002	【035】	p. 251	II-1- 1. 人体を構成する要素	B. 体 液
第40回 B003	【118】	p. 281	II-2- 8. 死	B. 死体現象
第40回 B004	【014】	p. 242	I -2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	C. 医療供給体制
第40回 B005	【173】	p. 304	III-1- 7. 安全管理と事故対応	D. インシデントとアクシデント
第40回 B006	【163】	p. 300	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第40回 B007	【141】	p. 291	III-1- 2. 災害医療体制	B. 多数傷病者対応
第40回 B008	【492】	p. 433	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第40回 B009	【290】	p. 351	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	P. 体位管理
第40回 B010	【642】	p. 494	III-6- 5. 頭部外傷	E. 現場活動
第40回 B011	【288】	p. 350	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	O. ブドウ糖の投与
第40回 B012	【271】	p. 343	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	L. 電気ショック
第40回 B013	【192】	p. 313	III-2- 2. 全身状態の観察	D. 循環に関する観察
第40回 B014	【245】	p. 334	III-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第40回 B015	【279】	p. 346	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第40回 B016	【315】	p. 360	III-2-10. 傷病者搬送	B. 搬送方法
第40回 B017	【241】	p. 333	III-2- 6. 資器材による観察	F. 体温計
第40回 B018	【124】	p. 283	II-3- 2. 重要な医薬品	A. 救急救命処置に用いられる薬剤
第40回 B019	【332】	p. 370	III-3- 2. 心不全	C. 症 候
第40回 B020	【348】	p. 375	III-3- 3. ショック	D. 心外閉塞・拘束性ショック
第40回 B021	【355】	p. 378	III-3- 4. 重症脳障害	D. 頭蓋内圧亢進
第40回 B022	【203】	p. 317	III-2- 3. 局所の観察	D. 胸部・背部
第40回 B023	【652】	p. 497	III-6- 7. 脊椎・脊髄外傷	C. 病 態
第40回 B024	【517】	p. 442	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	A. 総 論
第40回 B025	【690】	p. 512	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	C. 妊婦の外傷
第40回 B026	【527】	p. 445	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	B. 糖尿病とその合併症
第40回 B027	【636】	p. 491	III-6- 4. 外傷の現場活動	B. 傷病者の評価
第40回 B028	【347】	p. 375	III-3- 3. ショック	D. 心外閉塞・拘束性ショック
第40回 B029	【665】	p. 502	III-6- 9. 腹部外傷	C. 病 態
第40回 B030	【719】	p. 522	III-7- 2. 中毒各論	D. ガス中毒

第39回 ① …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第39回 A001	【069】	p. 263	II-1- 6. 循環系	B. 心 臓
第39回 A002	【062】	p. 260	II-1- 5. 呼吸系	B. 気 道
第39回 A003	【041】	p. 253	II-1- 2. 体表からみる人体の構造	C. 体表からみえる解剖学的指標
第39回 A004	【549】	p. 454	III-5- 7. 血液・免疫系疾患	D. アナフィラキシー
第39回 A005	【058】	p. 259	II-1- 4. 感覚系	C. 聴覚・平衡感覚
第39回 A006	【099】	p. 275	II-2- 2. 細胞傷害	B. 細胞傷害による変化
第39回 A007	【078】	p. 266	II-1- 7. 消化系	E. 膵 臓
第39回 A008	【079】	p. 266	II-1- 8. 泌尿系	B. 腎 臓
第39回 A009	【064】	p. 261	II-1- 5. 呼吸系	F. 血液での酸素の動き
第39回 A010	【045】	p. 254	II-1- 3. 神経系	B. 中枢神経系
第39回 A011	【100】	p. 275	II-2- 2. 細胞傷害	B. 細胞傷害による変化
第39回 A012	【107】	p. 277	II-2- 4. 感 染	D. 感染の成り立ち
第39回 A013	【117】	p. 281	II-2- 8. 死	B. 死体現象
第39回 A014	【111】	p. 279	II-2- 7. 損傷と治癒	B. 損傷の治癒
第39回 A015	【376】	p. 386	III-4- 1. 意識障害	A. 原 因
第39回 A016	【021】	p. 245	I-2- 2. 社会保障と社会福祉	B. 社会保険
第39回 A017	【008】	p. 240	I-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	B. 医療を取り巻く環境
第39回 A018	【027】	p. 247	I-2- 2. 社会保障と社会福祉	C. 社会福祉と公的扶助
第39回 A019	【013】	p. 242	I-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	C. 医療供給体制
第39回 A020	【147】	p. 294	III-1- 3. 救急活動の流れ	A. 119番通報受信と通信体制
第39回 A021	【179】	p. 307	III-1- 8. 感染対策	D. 感染事故と事故後の対応
第39回 A022	【172】	p. 304	III-1- 7. 安全管理と事故対応	D. インシデントとアクシデント
第39回 A023	【134】	p. 289	III-1- 1. 救急医療体制	D. 救急受け入れ体制
第39回 A024	【001】	p. 236	I-1- 3. 生命倫理と医の倫理	A. 生命倫理と医の倫理
第39回 A025	【158】	p. 298	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第39回 A026	【138】	p. 290	III-1- 1. 救急医療体制	E. メディカルコントロール
第39回 A027	【317】	p. 361	III-2-10. 傷病者搬送	C. 搬送手順
第39回 A028	【296】	p. 353	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(成人)
第39回 A029	【282】	p. 348	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	N. アドレナリン投与
第39回 A030	【202】	p. 317	III-2- 3. 局所の観察	D. 胸部・背部
第39回 A031	【260】	p. 339	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	F. 気管挿管
第39回 A032	【557】	p. 457	III-5-10. 眼・耳・鼻の疾患	A. 眼の疾患
第39回 A033	【247】	p. 335	III-2- 6. 資器材による観察	G. 血糖測定器
第39回 A034	【148】	p. 294	III-1- 3. 救急活動の流れ	A. 119番通報受信と通信体制
第39回 A035	【232】	p. 330	III-2- 6. 資器材による観察	D. 血圧計
第39回 A036	【297】	p. 354	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(成人)
第39回 A037	【301】	p. 355	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第39回 A038	【302】	p. 355	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第39回 A039	【226】	p. 327	III-2- 6. 資器材による観察	B. カブノメータ
第39回 A040	【657】	p. 499	III-6- 8. 胸部外傷	D. 主な外傷
第39回 A041	【256】	p. 337	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	C. 気道異物除去
第39回 A042	【233】	p. 330	III-2- 6. 資器材による観察	D. 血圧計
第39回 A043	【149】	p. 294	III-1- 3. 救急活動の流れ	A. 119番通報受信と通信体制
第39回 A044	【744】	p. 531	III-8- 7. 放射線障害	B. 人体への影響
第39回 A045	【123】	p. 283	II-3- 2. 重要な医薬品	A. 救急救命処置に用いられる薬剤
第39回 A046	【363】	p. 380	III-3- 5. 心肺停止	B. 心肺停止に至る病態と原因
第39回 A047	【055】	p. 258	II-1- 3. 神経系	F. 脳循環
第39回 A048	【337】	p. 371	III-3- 3. ショック	A. 総 論
第39回 A049	【413】	p. 400	III-4- 6. 呼吸困難	C. 原因疾患
第39回 A050	【360】	p. 379	III-3- 5. 心肺停止	A. 総 論

第39回 ② …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第39回 A051	【336】	p. 371	III-3- 3. ショック	A. 総論
第39回 A052	【477】	p. 426	III-5- 2. 呼吸系疾患	C. 下気道と肺胞の疾患
第39回 A053	【319】	p. 363	III-3- 1. 呼吸不全	A. 総論
第39回 A054	【493】	p. 433	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第39回 A055	【410】	p. 399	III-4- 5. めまい	F. 緊急度・重症度の判断
第39回 A056	【458】	p. 419	III-4-13. 腰痛・背部痛	B. 原因疾患
第39回 A057	【194】	p. 314	III-2- 2. 全身状態の観察	E. 意識状態に関する観察
第39回 A058	【393】	p. 393	III-4- 2. 頭痛	F. 随伴症候
第39回 A059	【398】	p. 395	III-4- 3. 痙攣	I. 現場活動
第39回 A060	【430】	p. 407	III-4- 9. 胸痛	C. 原因疾患
第39回 A061	【387】	p. 391	III-4- 1. 意識障害	D. 緊急度・重症度の判断
第39回 A062	【444】	p. 414	III-4-11. 腹痛	A. 発症機序
第39回 A063	【401】	p. 396	III-4- 4. 運動麻痺	C. 分類
第39回 A064	【187】	p. 311	III-2- 2. 全身状態の観察	C. 呼吸に関する観察
第39回 A065	【433】	p. 409	III-4- 9. 胸痛	C. 原因疾患
第39回 A066	【438】	p. 411	III-4-10. 動悸	C. 原因疾患
第39回 A067	【439】	p. 412	III-4-10. 動悸	C. 原因疾患
第39回 A068	【215】	p. 322	III-2- 5. 緊急度・重症度判断	B. 判断の基準
第39回 A069	【455】	p. 418	III-4-12. 吐血・下血	C. 病態
第39回 A070	【448】	p. 415	III-4-11. 腹痛	D. 既往歴
第39回 A071	【425】	p. 404	III-4- 8. 一過性意識消失と失神	B. 原因
第39回 A072	【463】	p. 420	III-4-14. 体温上昇	C. 病態
第39回 A073	【598】	p. 475	III-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	A. 正常妊娠
第39回 A074	【509】	p. 439	III-5- 4. 消化系疾患	E. 腸疾患
第39回 A075	【608】	p. 479	III-5-15. 精神障害	B. 主な精神障害
第39回 A076	【479】	p. 427	III-5- 2. 呼吸系疾患	E. 胸膜疾患
第39回 A077	【512】	p. 440	III-5- 4. 消化系疾患	G. 肝・胆・膵の疾患
第39回 A078	【572】	p. 464	III-5-12. 小児に特有な疾患	A. 総論
第39回 A079	【588】	p. 470	III-5-13. 高齢者に特有な疾患	A. 総論
第39回 A080	【575】	p. 465	III-5-12. 小児に特有な疾患	B. 観察と判断
第39回 A081	【523】	p. 444	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	D. 女性生殖器の疾患
第39回 A082	【555】	p. 456	III-5- 8. 筋・骨格系疾患	D. 筋疾患
第39回 A083	【560】	p. 459	III-5-11. 感染症	C. 結核
第39回 A084	【601】	p. 476	III-5-14. 妊娠・分娩と救急疾患	C. 正常分娩
第39回 A085	【518】	p. 442	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	A. 総論
第39回 A086	【465】	p. 422	III-5- 1. 神経系疾患	B. 脳血管障害
第39回 A087	【539】	p. 450	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	D. 内分泌疾患
第39回 A088	【545】	p. 453	III-5- 7. 血液・免疫系疾患	C. 免疫系疾患
第39回 A089	【471】	p. 424	III-5- 1. 神経系疾患	D. 末梢神経疾患
第39回 A090	【201】	p. 317	III-2- 3. 局所の観察	D. 胸部・背部
第39回 A091	【486】	p. 430	III-5- 3. 循環系疾患	G. 心電図の観察
第39回 A092	【550】	p. 455	III-5- 8. 筋・骨格系疾患	B. 脊椎疾患
第39回 A093	【328】	p. 368	III-3- 2. 心不全	C. 症候
第39回 A094	【536】	p. 449	III-5- 6. 代謝・内分泌・栄養系疾患	C. その他の代謝異常
第39回 A095	【556】	p. 457	III-5- 9. 皮膚系疾患	B. 皮膚・軟部組織の感染症
第39回 A096	【578】	p. 466	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第39回 A097	【564】	p. 460	III-5-11. 感染症	E. 食中毒
第39回 A098	【649】	p. 496	III-6- 7. 脊椎・脊髄外傷	C. 病態
第39回 A099	【704】	p. 516	III-6-14. 化学損傷	C. 処置
第39回 A100	【650】	p. 496	III-6- 7. 脊椎・脊髄外傷	C. 病態

第39回 ③ …… 解説番号/解説ページ/分野・項目

第39回 A101	【682】	p. 508	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	A. 小児の外傷
第39回 A102	【340】	p. 373	III-3- 3. ショック	A. 総論
第39回 A103	【612】	p. 481	III-6- 1. 疫学と外傷システム	B. 外傷による死亡
第39回 A104	【628】	p. 486	III-6- 3. 外傷の病態生理	B. 外傷に伴うショック
第39回 A105	【342】	p. 373	III-3- 3. ショック	B. 循環血液量減少性ショック
第39回 A106	【707】	p. 517	III-6-17. 刺咬症(傷)	C. 爬虫類による咬症
第39回 A107	【691】	p. 512	III-6-13. 熱傷	B. 病態
第39回 A108	【613】	p. 481	III-6- 1. 疫学と外傷システム	B. 外傷による死亡
第39回 A109	【668】	p. 503	III-6-10. 骨盤外傷	D. 主な外傷
第39回 A110	【674】	p. 505	III-6-11. 四肢外傷	C. 主な外傷
第39回 A111	【623】	p. 484	III-6- 2. 受傷機転	C. 主な受傷形態
第39回 A112	【662】	p. 501	III-6- 8. 胸部外傷	E. 現場活動
第39回 A113	【643】	p. 494	III-6- 6. 顔面・頸部外傷	B. 特徴
第39回 A114	【683】	p. 509	III-6-12. 小児・高齢者・妊婦の外傷	A. 小児の外傷
第39回 A115	【711】	p. 519	III-7- 1. 中毒総論	B. 中毒物質
第39回 A116	【745】	p. 531	III-8- 7. 放射線障害	C. 放射線への対応
第39回 A117	【255】	p. 337	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	C. 気道異物除去
第39回 A118	【748】	p. 532	III-8- 8. その他の環境障害	B. 減圧障害
第39回 A119	【726】	p. 525	III-8- 4. 溺水	A. 病態生理
第39回 A120	【729】	p. 526	III-8- 4. 溺水	B. 観察と処置
第39回 B001	【063】	p. 261	II-1- 5. 呼吸系	B. 気道
第39回 B002	【072】	p. 264	II-1- 6. 循環系	B. 心臓
第39回 B003	【104】	p. 276	II-2- 4. 感染	D. 感染の成り立ち
第39回 B004	【009】	p. 240	I-2- 1. 保健医療制度の仕組みと現状	B. 医療を取り巻く環境
第39回 B005	【140】	p. 291	III-1- 2. 災害医療体制	B. 多数傷病者対応
第39回 B006	【178】	p. 307	III-1- 8. 感染対策	C. 洗浄と消毒
第39回 B007	【135】	p. 289	III-1- 1. 救急医療体制	D. 救急受け入れ体制
第39回 B008	【162】	p. 300	III-1- 5. 救急救命士に関連する法令	B. 救急救命士法
第39回 B009	【216】	p. 322	III-2- 5. 緊急度・重症度判断	B. 判断の基準
第39回 B010	【546】	p. 453	III-5- 7. 血液・免疫系疾患	D. アナフィラキシー
第39回 B011	【257】	p. 338	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	E. 声門上気道デバイス
第39回 B012	【303】	p. 356	III-2- 8. 救急蘇生法	B. 救急蘇生法の実際(小児)
第39回 B013	【262】	p. 340	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	G. 気管吸引
第39回 B014	【273】	p. 344	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	M. 静脈路確保と輸液
第39回 B015	【220】	p. 324	III-2- 6. 資器材による観察	A. パルスオキシメータ
第39回 B016	【275】	p. 345	III-2- 7. 救急救命士が行う処置	M. 静脈路確保と輸液
第39回 B017	【207】	p. 318	III-2- 4. 神経所見の観察	A. 運動機能
第39回 B018	【121】	p. 282	II-3- 2. 重要な医薬品	A. 救急救命処置に用いられる薬剤
第39回 B019	【359】	p. 379	III-3- 4. 重症脳障害	E. 脳ヘルニア
第39回 B020	【375】	p. 386	III-4- 1. 意識障害	A. 原因
第39回 B021	【412】	p. 399	III-4- 6. 呼吸困難	C. 原因疾患
第39回 B022	【382】	p. 389	III-4- 1. 意識障害	B. 随伴症候
第39回 B023	【460】	p. 419	III-4-13. 腰痛・背部痛	C. 緊急度・重症度の判断
第39回 B024	【519】	p. 443	III-5- 5. 泌尿・生殖系疾患	B. 腎臓の疾患
第39回 B025	【514】	p. 441	III-5- 4. 消化系疾患	G. 肝・胆・膵の疾患
第39回 B026	【581】	p. 467	III-5-12. 小児に特有な疾患	C. 主な疾患
第39回 B027	【678】	p. 507	III-6-11. 四肢外傷	D. 現場活動
第39回 B028	【339】	p. 372	III-3- 3. ショック	A. 総論
第39回 B029	【346】	p. 374	III-3- 3. ショック	D. 心外閉塞・拘束性ショック
第39回 B030	【733】	p. 527	III-8- 5. 熱中症	B. 病態生理